

TOCHIKEN



「一般国道408号宇都宮高根沢バイパスの野高谷立体」(写真提供：栃木県)

巻頭言	①
令和7年度定時総会	②
就任挨拶	③
栃木県人事異動	⑤
特集 わが社の暑さ対策	⑦
建設業における労働時間の動向	⑫
〈栃木労働局〉	

都市計画道路3・5・102号家富町堀込線	⑬
中橋架替事業について 〈栃木県県土整備部都市整備課〉	
Topics	⑭
続・とちぎのサムライvol.32	⑲
全国津々浦々 お城めぐりの旅 インフォメーション	⑳

一般社団法人 栃木県建設業協会



地域の未来を拓く、頼れる、誇れる建設業としての使命を果たす！

一般社団法人栃木県建設業協会

会長 谷 黒 克 守

はじめに、令和7年度定時総会を無事終了することができました。会員の皆様のご協力に改めて感謝を申し上げます。

さて、去年は、元日に能登半島地震が発生し極めて甚大な被害が発生しました。また、今年1月には、埼玉県八潮市において下水道管の破損に伴う道路の大規模陥没事故が発生し、未だ復旧途上にあることは皆様ご承知のとおりであります。

栃木県が誕生して150年を経過し、次の50年、100年と輝かしい未来へ歩みを進めるためには、来たるべき大地震に備え、また道路、橋梁、下水道といった社会インフラを確実に整備、管理しながら、災害に強く、被災をしても速やかに力強く復興を果たせる強靱な県土を築いていかなければなりません。

一方、人口減少に伴う担い手不足が今後更に深刻化することが予想されており、それに伴う処遇の改善や働き方改革、またDXの推進や脱炭素社会の実現など、業界を取り巻く環境には多くの課題が山積しております。

しかし、建設業協会と致しましては、これら直面する課題に正面から向き合い、果敢に対応し地域建設業としての社会的使命を果たしていく所存であります。そのためには、会員の皆様のご協力の下、新しい時代にふさわしい「構造改革」を更に推進して参ります。

今年度も各種事業に着実に取り組んでいくため、各発注機関との意見交換を深めながら、公共事業予算の確保や受注機会の拡大に努めます。特に、改正国土強靱化基本法に基づく「第一次国土強靱化実施中期計画」が6月に策定され、令和8年から12年までの5ヶ年で概ね20兆円強程度の予算措置がなされることとなりましたので、「八溝縦貫道路」や「栃木西部・会津南道路」などの広域道路ネットワークの整備、「東大芦川のダム整備」による治水対策、「文化と知の創造拠点整備」や「県立高校再編整備」などの大規模公共事業が確実に具現化し推進されますよう、皆様と共に国・県に強く働きかけて参ります。

また、協同組合の事業に関しましては、協同受注における様々な課題解決や運用改善を図るため、受注者間の緊密な協議調整に努め、特に協同組合とマッチングさせた「群マネ」の導入について検討・協議を進めて参ります。

さらに、県が構想している将来の担い手を育成するための「インフラトレーニングセンター」の実現に向け、建設業協会としても積極的に取り組んで参ります。

以上、真に会員皆様のためになる協会事業を推進し、皆様にとって羅針盤的役割を果たせるよう努めて参りますので、引き続きご支援、ご協力のほどよろしくお願い致します。

令和7年度「定時総会」開催

5月28日（水）、ホテル東日本宇都宮において令和7年度定時総会が開催されました。

昨年度に引き続き、ホテル東日本宇都宮において定時総会及び懇親会を開催し、福田富一知事をはじめご来賓の方々にご祝辞を頂きました。また、表彰式につきましても、滞りなく実施することができました。これは、ひとえに皆様のご理解とご協力の賜物であり、お陰様をもちまして、無事に定時総会を終了することができました。

当日の会場には、定款に定める定足数を大きく上回る319名（委任状による者を含む）の会員の参加をいただくことができ、総会は無事成立いたしました。

冒頭のあいさつで、谷黒会長は人口減少に伴う担い手不足の深刻化、それに伴う処遇の改善や働き方改革など、多くの課題が山積する中、新しい時代にふさわしい「構造改革」をさらに推進し、また公共事業予算の確保や受注機会の拡大、特に、改正国土強靱化基本法に基づく「第一次国土強靱化実施中期計画」において、地域の実態が公共事業予算に的確に反映され、かつ各種事業が確実に具現化し推進されるよう、国・県へ強く働きかけていく。さらに、協同組合とマッチングさせた「群マネ」の導入に向けた検討・協議や県が構想している将来の担い手を育成するための「インフラトレーニングセンター」の実現に向け、積極的に取り組んで参りたいとの抱負を述べました。

次に一般社団法人全国建設業協会会長表彰伝達を行い、受賞された15名を代表して㈱大岩建設の岩見武様が表彰状を会長から受け取りました。続いて一般社団法人栃木県建設業協会会長表彰を行い、長年にわたり業務に精励されました121名を代表して㈱暁工務店の増渕盛之様が表彰状を会長から受け取りました。

その後、議事に入り、第1号議案「令和6年度事業報告及び計算書類承認の件」、第2号議案「理事選任の件」が原案どおり承認されました。続いて報告事項「令和7年度事業計画及び収支予算の件」の中で、改正国土強靱化基本法に基づく実施中期計画の従来を超える規模での早期策定、労務単価の引き上げなどの要望をはじめ、道路・河川等維持管理業務の共同受注方式の拡充、人材確保・育成に向けた「高校生インターンシップ事業」や「建設業合同企業説明会」、さらにはイメージアップに向けた「建FES GO!」や「とちぎ子どもの未来創造大学」、「マイ・チャレンジ事業」の開催などに取り組んでいくことが報告されました。

また、同日、建設業労働災害防止協会栃木県支部の総会が、また5月30日には栃木県建設産業団体連合会、栃木県建設業協同組合連合会、栃木県土木施工管理技士会、栃木県森林土木建設業協会および全中建栃木の総会が開催され、それぞれ令和7年度の事業計画・予算案等の案件が承認されました。



令和7年度 総会の様子



就 任 挨 拶

栃木県県土整備部

部長 小 野 和 憲

この度、栃木県県土整備部長に就任しました小野でございます。

栃木県建設業協会の皆様には、日頃から本県の県土整備行政の推進について格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

建設業は、社会資本の整備や保全を担う産業として、地域の経済と雇用を支えるとともに、災害時には初動対応から復旧作業に至るまで、現場の最前線で地域の安全・安心を確保するなど、非常に重要な役割を担っています。栃木県建設業協会の皆様には、「地域の創り手」としての役割はもとより、近年においても災害対応・復旧や豚熱の防疫活動など、「地域の守り手」として御尽力をいただいているところであり、重ねて御礼申し上げます。

さて、県におきましては「県土づくりプラン 2021」を指針として、11の「重点施策」及び6つの「横断的施策」に基づき、道づくりや流域治水対策など各種施策に取り組んで参りました。本年度は計画の最終年度となりますことから、頻発・激甚化する大規模自然災害から県民の生命・財産・暮らしを守り、インフラの老朽化などの課題解決を図るため、社会資本整備の加速化を図り、とちぎの未来を築く県土づくりをより一層推進して参ります。

また、建設業におきましては、労働環境の改善を図るため、原則全ての工事を受注者希望型週休2日制工事の対象とするほか、工事着手までの余裕期間を設定した工事の発注による施工時期の平準化に努めるなど、働き方改革に向けた取組を積極的に推進して参ります。併せて、担い手の育成・確保のため、資格・技能取得の支援や建設業・建設現場の魅力を伝えるなど、建設産業の持続的な発展に向けて取り組んで参ります。

加えて、生産性の向上を図るためにはデジタルを活用することが必要不可欠です。インフラ分野におけるDXを推進するため、「とちぎインフラDX構想」に基づき、建設生産プロセスのあらゆる段階における効率化・高度化を進めることにより生産性を高めるほか、県民の生命と財産を守る観点から、防災・減災分野におけるデジタル化を重点取組として加速させ、県民サービスの向上を図って参ります。

今後とも、県におきましては、福田知事が掲げました「未来への投資～共に創る とちぎの明日～」を実現するため、災害時の緊急対応強化をはじめ、担い手の確保・育成、働き方改革の推進、生産性向上への取組など、直面する課題の解決に向けて「地域の創り手・守り手」である皆様と更なる連携を図って参りたいと考えておりますので、より一層の御支援、御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、貴協会の益々の御発展と会員の皆様の更なる御活躍を祈念申し上げまして、就任の挨拶とさせていただきます。



就 任 挨 拶

栃木県農政部

部長 廣 川 貴 之

本年度より、農政部長に就任しました廣川でございます。

会員の皆様には、日頃より本県の農業・農村の振興、とりわけ農業農村整備事業の推進につきまして、御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、豚熱の発生時における迅速な防疫措置への御対応や、発生に備えた埋却地の事前調査など、多大なる御協力を賜り、重ねて感謝申し上げます。

さて、今日の農業・農村は、担い手の減少や高齢化の進行、自然災害の頻発・激甚化に加え、昨今の米の需給逼迫や価格高騰など、様々な課題を抱えております。このような中、国は、昨年6月に四半世紀ぶりに食料・農業・農村基本法を改正し、それに基づき、食料安全保障の強化等の実現に向けて、新たな「食料・農業・農村基本計画」の策定や「土地改良法」の改正を行ったところです。

本県におきましても、新たな課題等に的確に対応しながら、今年度最終年を迎える「とちぎ農業未来創生プラン」の総仕上げとして、「成長産業として持続的に発展する農業・栃木」の実現に向け、新規就農者の確保・育成やスマート農業の推進、園芸大国とちぎの実現などに取り組んでいるところです。

併せて、今年度は新たな農業振興計画（R 8～12）の策定の年であることから、担い手が確実に収益を確保でき、地域が元気に輝く農業・農村の実現を目指して、将来の担い手の確保・育成や農作業の効率化、生産性の向上等を盛り込んだ実効性の高い次期農業振興計画を策定し、次世代へとバトンをつなぐ施策を展開して参りたいと考えております。

これらの取組を着実に実践していくため、農業の礎である生産基盤の整備が重要であることから、本年3月に県内492地域で策定された「地域計画」の実現を目指した担い手への農地の集積を進めるとともに、スマート農業に対応した農地の大区画化や麦・大豆・露地野菜等の収量・品質を向上させる水田の汎用化などを積極的に推進して参ります。

また、安全・安心な農村づくりに向けて、農業水利施設の計画的な長寿命化対策や、防災重点農業用ため池の防災・減災対策に加え、田んぼダムの活用やため池の低水管理などによる雨水流出抑制対策に取り組み、農村が有する治水機能の向上による地域防災力の強化を図って参ります。

今後とも、建設業協会の皆様をはじめ、関係者と一丸となって、本県農業の輝く未来の創出にチャレンジして参りますので、一層の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴会の皆様の御健勝と、御活躍を祈念申し上げ、新任の挨拶といたします。

栃木県人事異動（新任）

県土整備部



部長
小野 和憲



次長兼監理課長
小平 知久



次長
横尾 元央



参事兼技術管理課長
屋代 紀明



参事兼宇都宮土木事務所長
高山 誠



参事兼日光土木事務所長
日原 順



参事兼栃木土木事務所長
齋藤 勇作



参事兼大田原土木事務所長
石崎 浩



参事（とちぎ建設技術センター派遣）
松本 茂



参事（栃木県道路公社派遣）
阿久津 政巳

（令和7年4月1日現在）

職 名	氏 名	前 職 名
県土整備部長	小 野 和 憲	県土整備部次長
県土整備部次長兼監理課長	小 平 知 久	教育委員会事務局学校安全課長
県土整備部次長	横 尾 元 央	県土整備部参事兼栃木土木事務所長
県土整備部参事兼技術管理課長	屋 代 紀 明	企業局地域整備課長
県土整備部参事兼宇都宮土木事務所長	高 山 誠	県土整備部参事兼大田原土木事務所長
県土整備部参事兼日光土木事務所長	日 原 順	都市政策課長
県土整備部参事兼栃木土木事務所長	齋 藤 勇 作	道路整備課長
県土整備部参事兼大田原土木事務所長	石 崎 浩	交通政策課長
県土整備部参事（とちぎ建設技術センター派遣）	松 本 茂	県土整備部参事兼宇都宮土木事務所長
県土整備部参事（栃木県道路公社派遣）	阿 久 津 政 巳	砂防水資源課長

農政部



栃木県理事兼農業大学校長
杉井 挙



部長
廣川 貴之



次長兼農政課長
柿沼 章洋



次長
高山 明彦



参事兼芳賀農業振興事務所長
森嶋 裕一



参事兼下都賀農業振興事務所長
蓬田 武



参事兼那須農業振興事務所長
大谷 義夫

栃木県人事異動（新任）

職 名	氏 名	前 職 名
栃木県理事兼農業大学校長	杉 井 挙	農政部次長
農政部長	廣 川 貴 之	農政部次長兼農政課長
農政部次長兼農政課長	柿 沼 章 洋	自然環境課長
農政部次長	高 山 明 彦	経営技術課長
農政部参事兼芳賀農業振興事務所長	森 嶋 裕 一	農地整備課長
農政部参事兼下都賀農業振興事務所長	蓬 田 武	農政部参事兼芳賀農業振興事務所長
農政部参事兼那須農業振興事務所長	大 谷 義 夫	農村振興課長

環境森林部



次長兼環境森林政策課長
岡本 栄二



参事
大金 重秀



参事
大橋 禎恵



参事兼林業センター場長兼林業大学校長
大野 英克



参事兼自然環境課長
松本 勇

職 名	氏 名	前 職 名
環境森林部次長兼環境森林政策課長	岡 本 栄 二	東京事務所長
環境森林部参事	大 金 重 秀	林業木材産業課長
環境森林部参事	大 橋 禎 恵	資源循環推進課長
環境森林部参事兼林業センター場長兼林業大学校長	大 野 英 克	林業センター場長兼林業大学校長
環境森林部参事兼自然環境課長	松 本 勇	環境森林部参事兼県西環境森林事務所長

企業局



次長兼経営企画課長
笹沼 政行

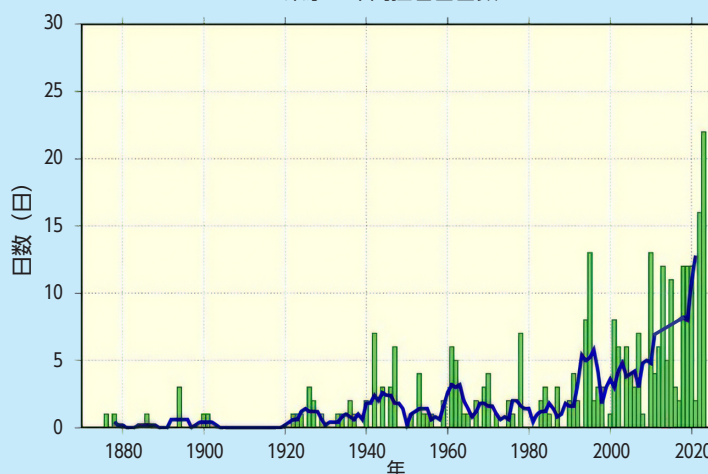
職 名	氏 名	前 職 名
企業局次長兼経営企画課長	笹 沼 政 行	県土整備部参事兼技術管理課長



わが社の

世界の平均気温が1850年～1900年と比較して1.55度上がったといわれています。実際に東京の年間の猛暑日日数もグラフのように右肩上がりの状況となっており、今後ますます熱中症が猛威をふるうことが確実となってきました。

東京の年間猛暑日日数



また、本年6月1日より労働安全衛生規則が改正され、熱中症の早期発見と重篤化防止に必要な対策が事業主に義務付けられました。

そこで、会員企業の具体的な「暑さ対策」と「具体的効果」をご紹介しますことにより、栃木県建設業協会が真摯にこの問題に取り組んでいる姿勢をご理解いただくとともに、各社の暑さ対策の参考となれば幸いです。

〔正〕 川上建設株式会社 [鹿沼支部]

取り組んでいる暑さ対策

- ①高視認空調服ベストの使用
- ②社屋に製氷機（115ℓ）を設置し、毎朝会社から各現場へ用意
- ③【熱中症予防（管理者）】講習の実施取得
- ④社内統一マニュアル作成



具体的な効果

- ①高視認のため現道沿いの作業でも第三者から目立ち安全
- ②現場用のクーラーボックスに氷及び飲料水を入れて常備しているため熱中症予防に役立つ
- ③現場代理人の知識の向上により作業班への指示及び管理ができる
- ④熱中症マニュアルを社内統一することにより各現場代理人が用意するものが分かり、社内安全パトロール等においてもマニュアル

熱中症対策及び対処マニュアル

- | 内容 | ページ |
|-----------------------|---------|
| ① 現場における熱中症対策の徹底化について | P2～P5 |
| ② 熱中症による労働災害の傾向 | P6～P7 |
| ③ 工事における熱中症の発症時の対応 | P8～P11 |
| ④ 工事における熱中症予防対策！！ | P12～P15 |

令和7年4月

川上建設株式会社

があることで現場内の熱中症対策に足りない部分が分かりやすくなり熱中症予防対策に役立つ

暑さ対策



株式会社大藤建設 [日光支部]

取り組んでいる暑さ対策

- ①毎朝ウォータージャグ（20ℓ）に麦茶を用意し、中にブロック氷（15cmの立方体）を入れていつでもアイススラリーを経口補給できる状態にする
- ②WBGT 温度計を身に着け、警報が鳴り始めたら1時間おきに休憩時間を設ける



具体的な効果

- ①作業中にいつでもどこでもアイススラリーが補給できる環境を提供できる
- ②警報レベルに合わせ、休憩頻度を上げているので“暑ければ休憩も多い”こととなり、休憩機会が多ければ熱中症の重症化リスクの低減につながる



剋真建設株式会社 [芳賀支部]

取り組んでいる暑さ対策

- ①休憩所に、移動可能なスポットクーラー・ミストファン設置



具体的な効果

- ①スポットクーラーを休憩所に設置することで、作業員の熱された体を冷ますとともに心のリフレッシュ効果を促す。また、ミストファンを同時に使用することで、短時間で体を冷やす効果もあり、小まめに休憩を取り、疲れを解消できる
スポットクーラー、ミストファン共に、キャスターが附属しているため、どこにでも安易に運び・設置することができる





わが社の



株式会社斉藤組 [下都賀支部]

取り組んでいる暑さ対策

- ① 熱中症リスク判定 AI カメラ「カオカラ」の設置
- ② アイススラリー冷蔵庫の設置



具体的な効果

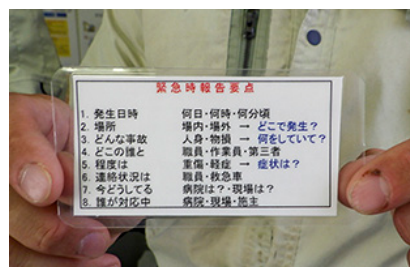
- ① AI カメラで顔色や表情などから熱中症リスクを早期発見することが可能
- ② 暑熱対策として効果的なアイススラリーを生成する冷蔵庫である
微細な氷と液体が混合した流動性のある氷（アイススラリー）を摂取することで、体を中から冷やすことが可能



大谷建設株式会社 [塩谷支部]

取り組んでいる暑さ対策

- ① 熱中症リスク判定 AI カメラ「カオカラ」の設置
- ② 熱中症対策バンド「I-BOW」の導入
- ③ DAKARA PRO (法人用で一般購入できない) の常備
- ④ 喫煙所に簾屋根を設置
- ⑤ 発生時の対応要領を記載したカードの作成・配布
- ⑥ 建災防の「STOP! 熱中症クールワークキャンペーン」ののぼり旗の設置



具体的な効果

- ① AI カメラで顔色や表情などから熱中症リスクを早期発見することが可能
- ② 夏本番はアラームが鳴りっぱなしになる支障あり
- ③ 塩分・糖分の過剰摂取にならず（ゼロカロリーのため）万人に使用可能
- ④ 喫煙は外でのルールとなっているため、喫煙者に好評
- ⑤ 全員に周知可能
- ⑥ 全員の意識啓蒙が図れる

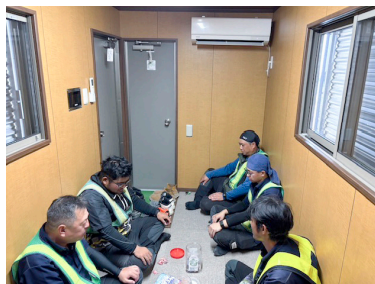
暑さ対策



株式会社館林工業 [那須支部]

取り組んでいる暑さ対策

- ①全作業員に腕時計型ウェアラブル熱中症予防機器『I-BOW デジタル』を支給
- ②夏季には作業員一人ひとりに休憩時の飲料水購入支援金を支給
- ③現場での熱中症対策として【クールカー（冷房車）】の使用



具体的な効果

- ①WHOが示す軽度熱中症の深部温度（脳や内臓などの体の内部温度）は38.0℃に設定されているが『I-BOW デジタル』では深部温度37.8℃を検知すると、音・光・振動の3つのパターンで軽度熱中症を未然に通知し、異変を本人と現場管理者が同時に把握することで着用者に水分補給や休息を促し初期医療対応につなげることができる
- ②飲料水購入支援制度では、一人で出向く現場などでもこまめな水分・塩分補給を促進することで体調管理の意識向上にもつながっている
- ③高温環境からの一時避難場所になり「涼める場所がある」という安心感が現場での集中力や安全意識の向上につながる



鈴木建設株式会社 [烏山支部]

取り組んでいる暑さ対策

- ①全作業員に通気性の良いヘルメット、ベスト型空調服及びドライポロシャツを貸与する
- ②冷凍庫に200mm×130mm×60mmのブロック氷を作っておき、毎朝作業班ごとに約20ℓの大型ジャグで氷水を携行させる
- ③除草作業時等の日陰の少ない現場作業時には麦わらバイザーを装着させる。
- ④作業班ごとに、凍らせたアルカリイオン飲料を入れたクーラーボックスを携行させ、冷たい清涼飲料水やアイス、塩バナナの配布を行う



具体的な効果

- ①通気性の良い装備品によって作業員の体温の上昇を抑える
- ②200mm×130mm×60mmのブロック氷を使用することで、長時間低水温を保持し必要な水分補給をこまめに行える
- ③麦わらバイザーは軽量で装着も簡単であり、日陰が少ない場所での作業時は上半身に日陰を作り体温の上昇を抑える効果がある
- ④体の内側から体温を下げる効果のある冷たい飲料で必要な水分とミネラルを補給することができる。また、アイスや塩バナナの配布時は会話が生まれ作業員同士の体調確認もできる





わが社の暑さ対策



中里建設株式会社 [安蘇支部]

取り組んでいる暑さ対策

- ①熱中症予防教育を毎週月曜日の朝礼時に行っている
 - 一週間の天気、気温の確認
 - 熱中症発生リスクの確認
 - もしもの時の対応の確認
- ②現場事務所の冷蔵庫には氷、アイス、飲物を常備
- ③空調服、冷感シャツ等の貸与



具体的な効果

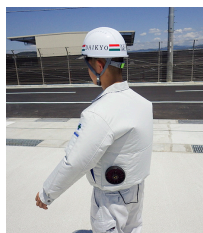
- ①従業員の熱中症に対する意識が高まる
- ②アイスを食べながらこまめな休息を取るたびにコミュニケーションが深まり、作業員同士の異変に気付きやすい



大協建設株式会社 [足利支部]

取り組んでいる暑さ対策

- ①空調服＋水冷服の使用
- ②製氷機の設置
- ③熱中症対策バンド I-BOW の導入
- ④ WBGT 値（暑さ指数）チェックモニターの導入
- ⑤熱中症予報（WBGT 値）のぼり旗の設置



具体的な効果

- ①水冷服は空調服のようにファンで風を送り込むのではなく、冷たい水が管を通して体表面に触れることで冷覚効果を発揮する。空調服と水冷服の2つを組み合わせることで最強の熱中症対策が可能
- ②いつでも冷たい飲み物を供給することで体温を内側から下げることができ、局所的に体を冷やすこともできるので即効的な対策が可能
- ③身体のリスクを事前に検知することで、水分補給や休息を促すことができ対策を講ずることができる。特に自分で身体の異常に気付きにくい高齢者に役立つ
- ④ WBGT 値をリアルタイムに表示することで現在の環境状況を把握し、熱中症のリスクを早期に発見することができる。また、視覚的に表示することで、作業員の熱中症対策意識を高める
- ⑤熱中症予報（WBGT 値）のぼり旗
現場作業員だけでなく事務所や施設への来客者や従業員への安全対策やアピール効果も期待できる

建設業における労働時間の動向

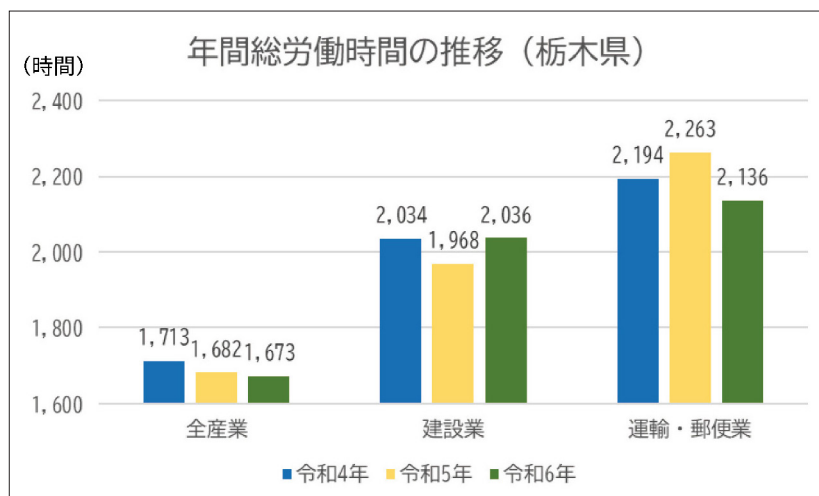
栃木労働局

建設業における時間外労働について、令和6年3月までは労働基準法に定める上限規制の適用が猶予されておりましたが、同年4月以降災害時における復旧及び復興の事業を除きこの上限規制が適用となり、現在までに1年が経過しました。この経過を踏まえた直近の建設業における労働時間の動向について解説いたします。

まず、栃木県における建設業を含めたすべての産業についてですが、年間の総労働時間は直近2年（令和5年、令和6年）においてそれぞれ前年を下回っており、労働時間の減少傾向が続いております。

この一方で、栃木県内の建設業については、全体の傾向に反し労働時間は増加しており、令和5年から令和6年にかけては、総労働時間が1,968時間から2,036時間、所定外労働時間が126時間から204時間と顕著な増加となっております。令和6年4月からの時間外労働の上限規制適用にもよらず、時間外労働（所定外労働）はむしろ長くなっている状況にあります。

なお、従前より労働時間が最も長い業種である運輸・郵便業については、建設業と同様、令和6年4月以降時間外労働の上限規制が適用されておりますが、栃木県の同業種における令和5年から令和6年にかけての労働時間は一定の減少となっており、業種における労働時間の推移の違いが鮮明となっております。



年次有給休暇について、取得率はこの数年継続的に上昇しております。全国的全産業における令和5年の取得率は65.3%で、政府目標である70%に近付きつつありますが、建設業の取得率は60.7%と、他業種に比べ年次有給休暇の取得が低調となっております。

現在進められている働き方改革におきましては、その重要な事項として長時間労働の解消があります。しかしながら、建設業の現状をみると、労働時間短縮の歩みは鈍く、労働時間削減に向けさらなる取組が必要な状況にあります。人手不足のなか、一人一人の労働者に係る負荷を減らせないといった難しい事情もあろうかと思いますが、例えば建設現場における週休2日制の実施など、発注者も含めた業界全体での連携による労働時間削減の推進が望まれます。

都市計画道路3・5・102号家富町堀込線 中橋架替事業について

栃木県県土整備部都市整備課

1 はじめに

一級河川・渡良瀬川に架かる足利市のシンボルとも言える3連アーチを有する「中橋」について、堤防の嵩上げにより市街地の治水安全度を向上させるとともに、交通渋滞の緩和や歩行者・自転車の安全かつ円滑な通行の確保を目的として、令和3年度より架替事業に着手しました。

現在の中橋の位置に車道橋を新設するとともに、既存の3連アーチは下流側に移設し、歩行者・自転車専用の側人道橋として再生させることで、景観的・歴史的に貴重であり、市民に親しまれてきた中橋を後世に継承することとしています。

2 事業の概要

事業延長 L = 644.0m 以下、主要構造物

- 中橋側人道橋（鋼単純箱桁橋 + 3 連アーチ橋）
- 中橋（鋼 5 径間連続細幅箱桁橋）
- 通跨線橋（PC 単純中空床版橋 + 4 径間連続鋼床版鈑桁橋）



写真1 渡良瀬川の左岸堤防

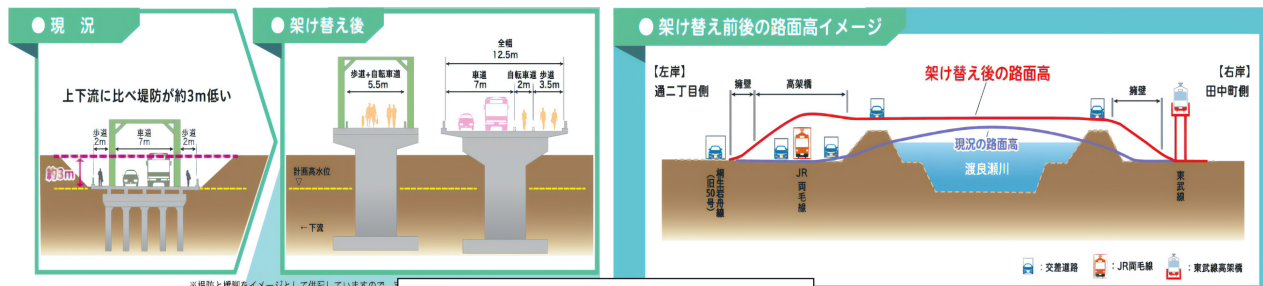


図1 中橋架け替え前後のイメージ

3 取組状況

令和6年度冬には、750 tクレーンを2台使用した大規模な3連アーチ移設工事を実施しました。市民の皆様に広報しながら安全に施工を進め、令和7年5月11日には新たな歩行者・自転車専用橋の開通を祝うとともに、後世へ引き継がれる中橋への愛着をさらに深めていただくため、開通記念イベント「おかえり中橋」が盛大に開催されました。



写真2 アーチ移設状況



写真3 イベント開催状況

4 終わりに

中橋架替事業は、県民・市民の生命と財産を守るためのハード整備であり、一刻も早い完成が望まれています。また、都市計画道路として足利市の“顔”となることが期待されており、魅力的な景観形成と安全な整備が求められています。今後とも、関係機関のご理解とご協力をいただきながら、事業の早期完成に向けて関係者一丸となって取り組んでまいります。



青経連経営者講習会と 通常総会を開催

【青年経営者連合会】



令和7年6月18日、青年経営者連合会（青経連）の経営者講習会と通常総会がホテルニューイタヤで開催されました。経営者講習会では、株式会社トークナビ



代表取締役アナウンサーの樋田かおり様を講師に迎え、「社長の伝え方には会社を変える力がある」をテーマに講演を行いました。



その後通常総会が開催され、岩澤青経連会長から、「当会では地域に必要とされる建設業の姿を若い世代にも伝えるべく「建FES GO!」を実施してきた。今後も青年経営者ならではの視点と行動力で業界の未来を切り

拓いていきたい。」と挨拶がありました。

議事では令和6年度の事業として、職業体験を通じて建設業をPRする「建FES GO!」や、土木事務所との意見交換会、「とちけん小町による魅力発信プロジェクト」を行ったことを報告しました。続けて令和7年度の事業計画として、「建FES GO!」の継続開催や、各団体との意見交換会、「全国・関東建設青年会議」、「北関東三県合同会議」への参加等、各種活動に積極的に参加していくことを説明しました。

土木・建築の仕事の魅力を伝達 ～宇都宮工業高校にて出前講座～

【宇都宮支部】



カンセキスタジアム見学（建築）

宇都宮建設業青年の会（当時・津野田哲会長）は、令和7年2月27日に宇都宮工業高校の環境土木科ならびに建築デザイン科の2年生を対象とした出前講座を実施しました。この講座は工事現場や実際の建築物の見学とともに建設業の仕事内容の紹介をとおして、建設業の社会的役割や魅力を正しく理解していただくことにより、将来の担い手確保につなげるのが目的。



下部工の現場見学（土木）



若手技術者との座談会（土木）



若手技術者との座談会（建築）

学校での環境土木科ならびに建築デザイン科合同の開会式の後、環境土木科は「主要地方道宇都宮向田線板戸大橋下部工建設工事」を、建築デザイン学科は「カンセキスタジアム」「ユウケイ武道館」を見学。現場や建築物を見学した生徒たちは、案内役の工事担当者に盛んに質問しており、

普段勉強していることに対してさらに興味がわいているようでした。

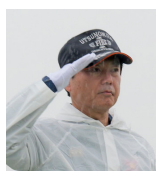
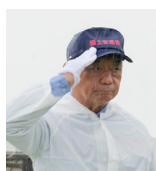
午後の座学では、現場監督の仕事内容を説明し、また現在現場で活躍している若手技術者との座談会形式の話し合いも設けられ、より具体的に仕事内容を理解していただきました。

（岩原産業(株) 岩原正樹）



水害に備え万全の体制を整備 ～宇都宮で利根川水系総合演習開催～

【宇都宮支部】



宇都宮建設業協会(栃木県建設業協会宇都宮支部)は令和7年5月17日、宇都宮市の鬼怒川道場宿緑地で開催された国土交通省・関東1都6県・宇都宮市が主催の第73回利根川水系連合・総合水防演習に参加しました。この演習は1947年に発生したカスリーン台風の被害を教訓に、1952年から利根川水系の栃木・群馬・茨城・埼玉・千葉の5県の持ち回りで毎年開催されているもので、演習の総裁は高橋克法国土交通副大臣が、副総裁を福田富一栃木県知事ならびに佐藤栄一宇都宮市長が務めました。

宇都宮建設業協会は第1部の水防訓練において、大型土のうをトラックで搬入し設置する水防活動の支援を、第2部の越水発生後の救出・救護訓練では、緊急車両が通過できるように氾濫水による流木を迅速に撤去する道路啓開作業を担当しました。

高橋克法国土交通副大臣が「水害への備えはハード整備とソフト対策が必要。流域治水を進める上で関係者が一堂に会する訓練が重要。」とあいさつされた内容がまさに具現化された意義ある演習となりました。

(岩原産業(株) 岩原正樹)

水防訓練で地域防災に貢献

【鹿沼支部】



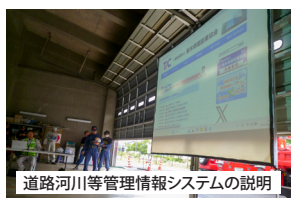
水防工法演習

令和7年6月8日、鹿沼消防本部訓練場にて開催された水防訓練に参加しました。この訓練は、水防管理者である松井正一鹿沼市長からの要請を受け、水防法第36条に基づく水防協力団体としての責務を果たすべく行われたものです。

午前8時30分から10時までの間、参加者は水防工法演習に真剣に取り組みました。特に、大雨災害時に不可欠となる土のうの作成方法や設置方法については、消防団員からの指導のもと、実践的な訓練が行われました。



土のう作製



道路河川等管理情報システムの説明

演習後には、鹿沼支部技術委員会委員長の飯野より「道路河川等管理情報システム」について説明を行いました。このシステムを共有することで、消防団員の皆様が災害発生時における道路や河川の状況把握、迅速な情報共有と適切な対応を可能にすることを目的としました。

今回の水防訓練を通して、「地域の守り手」として防災力向上および建設業協会の貢献を広く発信するものとなりました。今後も、栃木県建設業協会鹿沼支部は、災害に強いまちづくりに向けて積極的に活動してまいります。

(五月女建設(株) 五月女紀士)



Topics

除雪カードを作成し、配布 (7種類 2,800 枚)

【日光支部】



令和6年度の広報活動として、日光支部では除雪カードの作成（7種類 2,800枚）・配布を行いました。日光支部の窓口にて配布を行ったところ好評であったため、栃木県道路公社でも閑散期の交通量増加対策として配布したい旨の要請を受けました。結果として日光支部窓口には令和7年4月30日現在で延べ400人の方にご来訪いただき、日光道では日光口PA（下り：3種類、上り：4種類）に配置したところ、計350枚の全ての配布が終了しております。この活動は下野新聞などにも掲載されました。

近年では積雪量の減少など除雪作業の機会は少なくなっておりますが、地域の守り手として大切な仕事を担っていることを多くの方に知っていただく活動を継続してまいります。



（株）山田組 山田 孝

芳賀支部創立 100周年を迎えて

【芳賀支部】



芳賀支部は、今年1月に創立100周年という大きな節目を迎えました。初代芳賀支部長に坂本勝造氏が就任して100年、この間、戦争、経済危機、自然災害など様々な出来事に直面しながらも、先人から受け継いだ技術とその時代の新しい技術を取り入れ、地域とともに成長を続けてまいりました。

昨年12月14日には、「芳賀支部創立100周年記念式典」を盛大に開催することができました。当日は、福田知事をはじめ来賓、関係企業、支部員合わせて約130人が出席し、森本章倫早稲田大学教授による記念講演会、歴代支部長への感謝状贈呈、祝賀会が行われました。支部員一同、100年の歴史を振り返り、一貫して「地域の創り手」「地域の守り手」として果たしてきた支部の役割を再認識するとともに、総力を結集して人々が安全安心、豊かに暮らせる地域づくりに力を尽くしていく決意を新たにいたしました。



次の100年への一步を踏み出す私たち芳賀支部の活動に引き続きご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

（大関建設(株) 大関好男）



乙女大橋現場見学会 実施報告

【下都賀支部】



令和7年4月15日、乙女大橋安全衛生協議会による現場見学会を開催しました。

近隣の小山市立乙女小学校の5・6年生約170人が参加し、乙女大橋の歴史や、橋の架替工事の意義についてイラストを交えて説明を行いました。続いて、工事写真を用いて現場代理人が橋づくりの手順や工程を説明。

さらに、参加児童は安全帯・ヘルメットを着用のうえ、グループごとに高所作業車に搭乗し、約10mの高さから橋脚の景色を体験しました。



待機時間には、建設業クイズを実施。正答数の多い児童にはオリジナル重機シールをプレゼントし、大いに盛り上がりました。

質疑応答では、「橋はいつ完成するの?」「どんな橋になるの?」など、児童たちが積極的に手を挙げ、新しい橋への期待が感じられました。

参加者からは「経験したことのない高いところから橋が見られて楽しかった!」

という笑顔の声も。

今回の体験を通じて、児童たちの建設業への理解と関心が深まり、工事への注目度の向上や、将来の担い手育成にもつながることが期待されます。

(株)山中組 山中慎太郎

水防及び地震情報伝達 合同訓練 (道路河川等管理情報システム・現場応急対策)

【塩谷支部】



堤防浸食防止大型土のう積工法にて応急処置状況

令和7年6月12日、塩谷支部は水防及び地震情報伝達訓練を実施しました。塩谷支部、矢板土木事務所、矢板市、建設コンサルタンツ協会関東支部を含め合同訓練に約60人が参加しました。道路河川等管理情報システムを使ったりモートでの情報共有と意思伝達訓練により現場との連携を確認し、災害対応力強化を図りました。水防訓練では、台風接近の影響により線状降水帯が発生し、篤川沿いの堤防浸食を想定。現場班は本部指示により大型バックホウを搬入、クイックホッパーを使用し、大型土のうの作製を行い浸食箇所を設置、応急処置を行いました。



地震訓練では、矢板市において震度5弱の内陸型直下型地震が発生し、異常時に備えた待機体制を執っている想定。対策本部より道路、河川及び急傾斜地のパトロールを行うよう指示があり、撮影現場班が現場パトロールを行い情報システム使用により各現場状況を報告、状況確認を対策本部が行い情報共有の連携を図りました。

橋梁部異常箇所においては、建設コンサルタンツ協会調査員が現地に向かい、橋梁破損箇所の緊急点検、安全性評価を行いました。異常気象、大型地震の多い近年、訓練によりいつでも非常時に対応できるように県、市町、各協会が連携を図り、地域の守り手として防災活動に今後も努めていきたいと思ひます。

橋梁部異常箇所においては、建設コンサルタンツ協会調査員が現地に向かい、橋梁破損箇所の緊急点検、安全性評価を行いました。異常気象、大型地震の多い近年、訓練によりいつでも非常時に対応できるように県、市町、各協会が連携を図り、地域の守り手として防災活動に今後も努めていきたいと思ひます。

(友建工業(株) 小菅秀樹)



建設フォトコンテスト in とちぎ

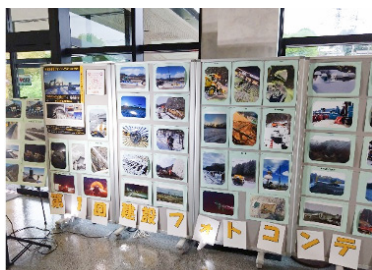
【那須支部】



建設業の魅力発信のため令和7年1月23日から4月30日までの期間で「第1回建設フォトコンテスト in とちぎ」“身近にある建設業と冬景色”をテーマに、建設現場の冬の写真を関係者・一般を問わず広く募集しましたところ、多数の作品が投稿されました。投稿



投稿された作品は県北建設会館に展示しています。



者の内訳は、建設業関係者及び一般の方々（小学生も含む）となっており、審査委員会による審査を経て各賞を決定し発表したいと思います。

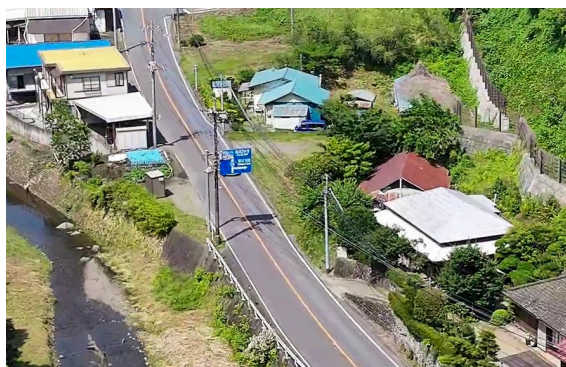
また、今回は冬景色と題し募集しましたが、建設現場の「春夏秋冬」、四季を通じて募集することにより、建設業への関心を広く一般の方々に持ってもらい、魅力を発信することにより人材確保につながることを期待し、継続して実施したいと考えております。

募集に当たり、ポスターの掲示に協力をいただきました関係機関、関係者並びに投稿していただきました皆様方に感謝申し上げます。

（株）館林工業 館林貴之

道路河川等管理情報システムを用いた伝達訓練

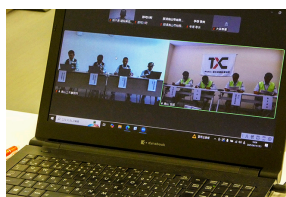
【烏山支部】



ドローンによる現地確認 那須烏山市大沢地区

令和7年6月19日、烏山支部では情報伝達訓練を烏山土木事務所並びに那須烏山市、那珂川町と合同で実施しました。

訓練は台風の影響で大雨洪水警報が発令され県道で落石が発生、一級河川荒川では河川増水により河岸が危険な状態であることを想定して訓練を実施し、関係機関から約30名が参加しました。



情報伝達にあたっては、栃木県建設業協会が開発・運用する「道路河川等管理情報システム」を活用し、現地状況並びに情報等をシステムにアップすることにより、関係機関が情報の把握と共有化を図ることができました。また、烏山支部員は、訓練にあたり事前にシステムの講習会を受講。事象状況に合わせた情報登録方法を習得することにより、効率的な情報の共有化に努めました。

また、現地状況確認方法の強化を図るため、ドローンによる現地確認を行うとともに、それらの情報を関係機関と共有することにより、現地復旧の早期対策・計画の判断材料として活用することができました。今後、烏山支部では現地情報取得強化を図るため、ドローン講習や機器の導入等を進めてまいります。

（株）荒川建設 中山靖之



排水ポンプ車訓練

【安蘇支部】



令和7年5月27日、佐野市を流れる一級河川・旗川の白旗橋下流において、安蘇土木事務所、わたらせ建設業協同組合、安蘇建設業協同組合による排水ポンプ車の操作訓練を行いました。

本訓練は、近年増加傾向にある局地的豪雨や台風などによる河川の急激な増水に備え、迅速かつ的確な排水対応を可能とするための重要な取り組みです。当日は実際の出動を想定し、ポンプ車の現地搬入からホースの設置・吸水・排水までの一連の流れを確認しながら、関係者が連携して作業を行いました。



参加者たちは、操作手順の再確認だけでなく、現場での安全確保や情報共有の重要性についても意識を高める機会となりました。訓練の中では、実際に出動した場合を踏まえた応用的な対応も取り入れられ、災害時の実効性を高める内容となっていました。

今回の合同訓練を通じて、関係機関同士の連携強化が図られたとともに、地域住民の生命と財産を守る体制づくりへの一層の貢献が期待されます。

(岡田土建(株) 石澤洋幸)

おかえり中橋！

【足利支部】



令和7年5月11日、中橋3連アーチ橋(側人道橋)の開通に合わせて、中橋への愛着を深めるためのイベント「おかえり中橋！ ～未来へつなぐ架け橋～」が国・県・市の主催で開催され、足利支部も共催団体として参加しました。

当日は、午前10時から開通セレモニーが行われ、主催者代表挨拶の後、地元小学校の児童による親柱の除幕とテープカットが行われ開通となりました。引き続き、高校生のバトントワリング部やジュニアマーチングバンドを先頭に関係者をはじめ、たくさんの市民が渡り初めを行い、開通が祝われました。



このイベントでは、我々も高所作業車の搭乗体験を行いました。高所から中橋の3連アーチを見渡す風景は、約400人の市民が参加するなど大人気で、我々も大変有意義な時間を過ごすことができました。

今回のイベントを通して、改めて中橋がたくさんの市民に愛されていることを実感するとともに、我々も微力ながら、この中橋の架け替え事業にできる限りの貢献をしていきたいと考えたところです。

(三興工業(株) 山根良樹)



を活用しよう！

貴方の経歴、活用しないともったいない

— 経歴証明でレベルアップを目指しましょう! —

建設技能者の能力評価は、キャリアパスの明確化、技能に見合った処遇の実現などを趣旨・目的として、見習い相当のレベル1から登録基幹技能者等のレベル4までの4段階で評価するもので、CCUSに蓄積・登録された**就業日数、保有資格、職長・班長の経験日数**を評価対象としています。とはいえ、CCUSの本格運用は2019年4月からであり、それ以前から建設業に従事し、資格も経歴も有し、レベル3やレベル4の要件を満たしているにもかかわらず、CCUSに蓄積されたデータでは不十分な技能者はどうしたらよいでしょうか？

CCUS登録技能者であれば、所属事業者等による経歴証明書を活用して能力評価申請し、資格・経歴に応じたレベル判定を受けることができます。

留意点

- 経歴の起算点は、CCUSに登録した、建設業に関する資格等の取得年月日等（保有資格として求められているか否かを問いません。）
 - 職長・班長の経験については、起算点の確認は要さず、所属事業者等の経歴証明のみ
 - 証明書で証明される経験に、システム利用開始後に蓄積された経験を加えて申請することも可能
- ※ 証明書に記載できる経歴期間は、**2024年3月31日まで**。
経歴により能力評価申請ができるのは、**2029年3月31日まで**。
経歴証明書の様式など、具体的な方法等については、各能力評価実施団体のホームページ 等をご確認ください。

基本的なレベルアップのイメージ

ゴールドカード
目指して
頑張るぞ～



経験を積んで資格を取って・・・



ゴールドカードGET!



評価基準の確認、能力
評価申請を忘れずに!

※能力評価基準は、
職種によって異なります。

入職後、レベル1からCCUSにデータの蓄積を始めて、レベル4のゴールドカードにたどり着くまで、**早くても2,150日**かかります。
データ蓄積前の経歴も、期間内に申請することで、**能力評価の対象**とすることができるので早期に**レベル4**を目指せます。

能力評価の結果を反映した**手当の支給を実施、検討**している事業者が増えつつあります。
この機会に、**CCUSに登録し、レベルアップを目指しませんか？**

東日本建設業保証グループ会社（KKS）からのご案内

工事の出来高に応じた融資を利用してみませんか？

新たな資金調達手段をお考えの方に…

KKS出来高融資のご案内

～国土交通省 地域建設業経営強化融資制度～



よく利用されるケース

当該工事の資金繰りを何とかしたい！

保証人・不動産担保は不要です！

工事請負代金債権を担保とするので、保証人を立てたり、不動産を担保とする必要はありません。

既存の融資枠とは別の資金調達手段を確保したい！

新たな資金調達手段を確保できます！

お取り引きしている金融機関の融資枠に影響することなく、新たな資金調達手段として利用できます。

竣工金の受取りまで時間がかかりそう！

工事代金の入金遅れを解消できます！

資金調達日を確定することにより、資金繰り計画を立て易くなります。また、竣工金入金によって融資の返済を受けたものとしますので、余分なコストがかかりません。

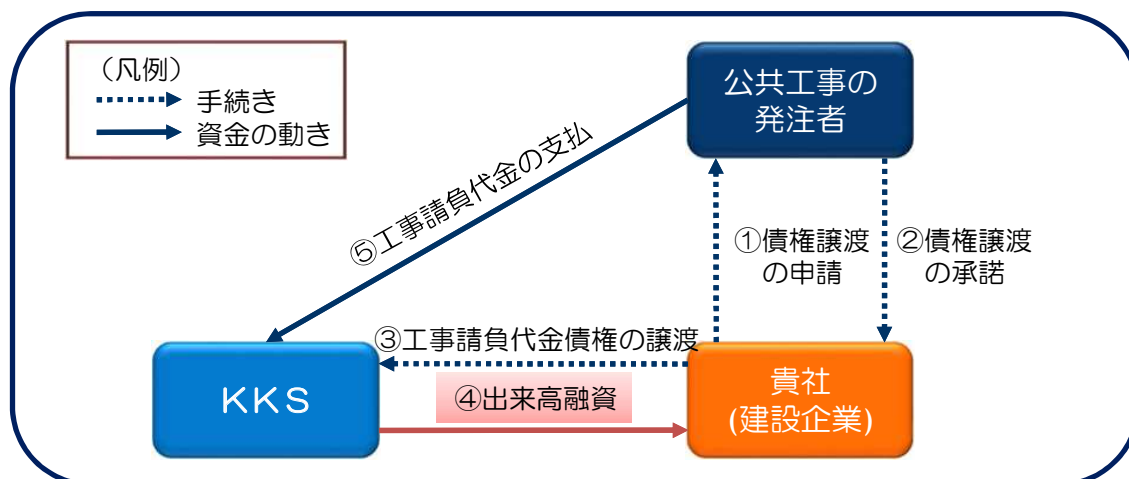
経営事項審査の評点をアップしたい！

経審上も有利です！

出来高融資での借入金は、経営事項審査の経営状況分析における「負債回転期間」の負債合計から控除されます。

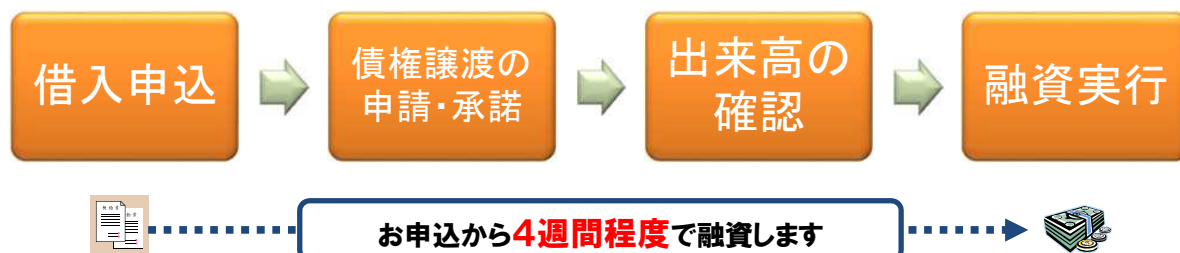
KKS出来高融資のしくみ

国の「地域建設業経営強化融資制度」に基づき、貴社の公共工事請負代金債権（以下、工事請負代金債権とします）を担保として、KKSが出来高に応じて融資を行うものです。





お申込から融資実行までの流れ



ご利用の留意点

- ※ 基準金利は年1.9%です(但し基準金利は、金融情勢により変動することがあります)。
- ※ 融資時には、利息のほかに、事務手数料、出来高査定費用(実費)、手形貸付に係る印紙、法人の印鑑証明書等の費用がかかります。
- ※ 事務手数料については、一律11,000円(税込)です。ただし、同一工事で複数回の融資をご利用の場合は、2回目以降7,700円(税込)です。
- ※ 出来高査定費用は工事内容や工事場所等に応じて変動します。



ご利用いただける発注者の例示

- 【国】 国土交通省、農林水産省、文部科学省、防衛省
- 【独立行政法人】 東日本高速道路(株)、都市再生機構、水資源機構
- 【地方公共団体】 栃木県、宇都宮市、足利市、佐野市、鹿沼市、日光市、真岡市、大田原市、那須塩原市、さくら市、下野市、上三川町、那須町、壬生町

制度に関するお問合せ先 ⇒ 東日本建設業保証(株)栃木支店 028-639-2388
お申込に関するお問合せ先 ⇒ (株)建設経営サービス 金融第二部 03-3545-8523

詳しくはWEBで

KKS出来高融資

検索

www.kks-21.com



発行人・お問合せ先

KKS 株式会社 建設経営サービス
金融第一部

(貸金業登録番号 関東財務局長(5)第01480号)
〒104-0045 東京都中央区築地5-5-12 URL <https://www.kks-21.com>
TEL 03-3545-8523 FAX 03-3545-8530

金融第二部
宮城営業所
愛知営業所
石川営業所

東京都中央区築地5-5-12 TEL 03-3545-8523
宮城県仙台市青葉区支倉町2-48 TEL 022-262-8622
愛知県名古屋市中区武平町5-1 TEL 052-962-3525
石川県金沢市弥生2-1-23 TEL 076-242-1285

一般社団法人 栃木県建設業協会 推薦

栃木県内の電子入札用ICカードは

アオサイン

AO Sign サービス

お問い合わせ先

NDN 日本電子認証株式会社 〒104-0045
TEL 0120-714-240 東京都中央区築地5-5-12 浜離宮建設プラザ3F
<https://www.ninsho.co.jp/index.html>



信頼の発行実績

累計発行枚数は66万枚突破!

スピード発行

申込書類到着後、5営業日以内
で発行!(不備がない場合)

豊富なラインアップ

有効期間1年+30日~5年まで
の5種類をご用意!

はじめてお申込みの企業様限定「アンケートご回答特典 初回とく割」実施中!



東日本建設業保証株式会社 栃木支店 〒321-0933
TEL 028-639-2388 栃木県宇都宮市築港町1958-1 栃木県建設産業会館3F
FAX 0120-027-316

日建学院は開講以来、建築士、宅建士、各種施工管理技士合格者輩出のトップを走り続けます。

合格者輩出数55万人突破!

業界実績

No.1

建築士講座

総合満足度
顧客満足度 No.1

リピーター満足度
使用教材の満足度
カリキュラム充実度
価格の満足度



設備体制学習環境の充実度
職員の対応サポート力
担当者の最適なコース提案力
感染対策の満足度

日本マーケティングリサーチ機構 調査概要:2021年9月期_顧客満足度調査

10冠達成の資格学校です!

人材開発支援助成金 92% を 受講料の最大約 助成!

※上記日建学院宇都宮・小山校2級建築施工管理技士一次・二次講座を利用した場合(20人以下の中小建設事業主)。

※助成金のご利用条件がございます。詳しくは日建学院宇都宮校までお問い合わせ下さい。

日建学院 主要開講座

- 1級土木施工管理技士
- 2級土木施工管理技士
- 1級建築施工管理技士
- 2級建築施工管理技士
- 1級管工事施工管理技士
- 2級管工事施工管理技士
- 1級造園施工管理技士
- 2級造園施工管理技士
- 給水装置工事主任技術者
- 1級建築士
- 2級建築士
- 宅地建物取引士
- 建築設備士
- 他多数



あなたの夢、応援します。

日建学院

宇都宮校 TEL:028-637-5001

小山校 TEL:0285-31-4331

建設業のみなさんへ

建退共 けんたいきょう に入ろう!

従業員をまもる。
会社を強くする。

加入
企業数

約17万4千所

加入
従業員数

約212万人

運用
資産額

約1兆800億円

※令和6年3月現在

建設現場で働く労働者のための国の退職金制度です。

掛金は損金扱い!
新規加入で一部免除

電子申請方式なら
手続きもカンタン!

一人親方も
加入できる!

建退共

K E N T A I K Y O

詳しい情報はこちら!

🔍 建退共

<https://www.kentaikyo.taisyokukin.go.jp>



独立行政法人 勤労者退職金共済機構 建設業退職金共済事業本部 〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 TEL 03-6731-2866

新しくなって、さらに安心・納得!

手厚い補償
保険金区分合計
最高**5,000万円**

**契約者
割戻金制度**
により
掛金負担が軽減

労働者と企業の
**リスクを
カバー**



社員と家族、会社を守るために。

**割戻金の支払いが
始まっています。**

建設共済保険

法定外労災補償制度

**今すぐ、
ご加入を!**

「建設共済保険」の他にも、次のような事業を行っています。

育英奨学事業

被災者(死亡および障害・傷病3級以上)の子供に対して、要保育期間および小学校から大学までの在学期間中、返済不要の奨学金を継続して給付。

労働安全衛生推進事業

- ① 安全衛生用品の頒布
- ② 女性専用トイレ・更衣室導入費用の助成
- ③ 安全衛生推進者表彰 等

公益財団法人

建設業福祉共済団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー 11階

■ 取扱機関: (一社) 栃木県建設業協会
〒321-0933 宇都宮市築瀬町1958-1
Tel. 028-639-2611 Fax. 028-639-2985



正確な掛金の試算や資料請求はこちらまで



0120-913-931

受付時間 午前9:00～午後5:00(土日祝を除く)

詳しくはHPをご覧ください!

建設共済保険

検索

<https://www.kyousaidan.or.jp/>

現場が見えると、 仕事が変わる。

小さな事から始められる、福井コンピュータの建設DXソリューション。

業務の一つひとつを3D・ICT化し活用していくことで、現場の省力化・効率化が実現し、生産性を飛躍的に向上させることができます。福井コンピュータでは、建設業界が抱える課題をICT技術で解決し、日本のインフラ整備を支えてまいります。

●背景イメージデータ提供：カナツ技建工業株式会社（島根県）

製品情報

福井コンピュータ株式会社 北関東営業所／埼玉県さいたま市北区本郷町784

札幌・盛岡・仙台・水戸・宇都宮・高崎・新潟・長野・さいたま・千葉・東京・川崎・静岡・名古屋・岐阜・愛知・福岡・京都・大阪・神戸・岡山・高松・松山・広島・山口・福岡・熊本・別府・宮崎・鹿児島・那覇

●製品情報・カタログ請求・各種お問い合わせは

[福井コンピュータグループ総合案内]

0570-039-291 <https://const.fukui-compu.co.jp>

許可・経審の“電子申請”

も

「なんでも経審Plus」

**建設業許可・
経営事項審査
電子申請システム
(JCIP)**

許可・経審
申請データ出力

↓

**そのまま
登録できる!**

無料

許可・経審・分析申請書
作成ツール

**なんでも経審
Plus**

**なんでも
経審Plus
を使うと…**

- ▶ JCIPへの申請データを作成できます! ※JCIP(建設業許可・経営事項審査電子申請システム)
- ▶ JCIPから取り出した前回データも取り込めます!
- ▶ 経営状況分析申請用データも作成可能。そのまま電子申請するとお得に!

※一部の行政庁では、令和5年1月からの電子申請受付はできませんのでご注意ください。

登録経営状況分析機関
登録番号 1

お問い合わせ

- 北海道
- 関東
- 東北
- 中部・北陸

CIIC 一般財団法人 **建設業情報管理センター** 東日本支部

TEL 011-222-2688
TEL 03-6661-7427
TEL 03-6661-7214
TEL 03-6661-7524

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町14番1号 住友生命日本橋大伝馬町ビル4階

詳しい情報は <https://www.ciic.or.jp/>

または なんでも経審Plus 検索

当財団は、情報セキュリティマネジメントシステム(ISO 27001)の認証を取得しています。

経審評点の算出が簡単にできます！ wisePDS

かんたん書類マネージャ

完全無料

様式改正
機能追加も
無料

✓ 経審・建設業許可申請書類作成

✓ 評点シミュレーション

✓ 分析電子申請

ホームページから今すぐダウンロード！

ワイズ公共



ワイズ公共データシステム株式会社

本社：〒380-0815 長野市田町 2120-1 TEL:026-232-1145

栃木建設新聞

栃木県の 毎朝 10分¹⁵で
建設情報に
強くなれる



公共工事情報

県内の建設計画や工事情報をいち早くお伝えします。



入札・落札情報

入札結果・予定・公告情報を最短で翌日に掲載します。



最新業界情報

建設関係団体の事業活動、企業の取り組みを網羅。

1カ月
お試し
無料

栃木建設新聞
火曜日～土曜日発行

1カ月
(税込)
8,100 円

(原則として半年ごとのご契約となります。6カ月契約=48,600円(消費税込) 1年契約=97,200円(消費税込))
※軽減税率8%の対象商品です。



株式会社 日本工業経済新聞社

宇都宮市築瀬町1958-1 栃木県建設産業会館1階

営業時間 平日9時～18時

お問い合わせ

028-634-0141



HPはこちら

・私たちは安全を優先します・

建災防会員は、労働災害防止に積極的に寄与する企業として、
関係行政や発注者から高い評価が得られています。



建災防

建設業労働災害防止協会栃木県支部

〒321-0933 栃木県宇都宮市築瀬町1958-1 栃木県建設産業会館1階

TEL 028-639-3133 FAX 028-639-3806

URL <https://www.kensaibou-tochigi.jp/>



積算資料と追加資料のデータベースをWeb経由で検索・出力

積算資料電子版

掲載単価は全て調査価格！約61,200規格を掲載！

- 月刊「積算資料」約52,000規格と「積算資料 別冊」約9,200規格（2025年4月号時点）を全て調査価格で掲載

検索結果はExcelで出力できます！

- 【検索・絞込】ツリー・フリーワード検索や都市、流通段階の絞り込みが可能
- 【マイデータ】検索した単価や名称をExcelデータとして出力、保存可能（一部点数制限あり）
- 【閲覧・印刷】表形式でのデータベース閲覧、月号の比較、電子書籍による誌面の閲覧と印刷が可能

ID・パスワードのみで閲覧できます！

- 1契約につき7ユーザーまでの登録 このうち3ユーザーの同時利用が可能

●お申し込み・お問い合わせは●

一般財団法人 経済調査会 業務部

〒105-0004 東京都港区新橋6-17-15 菱進御成門ビル

TEL 03-5777-8222 FAX 03-5777-8237



詳細・無料体験版・ご購入はこちら！

BookけんせつPlaza 検索

会員のみなさまへ
～会員のみなさまを不測の事故からお守りします～

当協会での「各種保険制度」のご案内

① 第三者賠償事故包括契約保険制度	4月1日より1年間
② 土木工事総合保険制度	8月1日より1年間
③ 建設工事総合保険制度	12月1日より1年間



栃木県建設産業団体連合会

一般社団法人 **栃木県建設業協会**

TEL 028-639-2611 FAX 028-639-2985

(有)アクト (三井住友海上火災保険㈱代理店) TEL 028-639-2611

あなたの「学び」を あなたの「力」に

土木施工管理／継続学習（CPDS）

栃木県土木施工管理技士会

■〒321-0933 宇都宮市築瀬町1958-1 ■Tel. 028-639-2611 ■Fax. 028-639-2985




株式会社 小松製作所 代理店
特定自主検査認証工場 栃第1号

株式会社

愛全重車輛

■本社 宇都宮市平出町1044-1 TEL 宇都宮 (028) 661-6441 (代表)

■宇都宮営業所 宇都宮市平出町1045-3 TEL 宇都宮 (028) 683-2282 (代表)

■那須営業所 那須塩原市三区町504番地8 TEL 那須塩原 (0287) 36-3851 (代表)

<https://www.aizen-sh.co.jp>

栃木県中央生コンクリート協同組合

事務所：〒321-0932 宇都宮市平松本町1140番地1 生コン会館2F
電 話：028 (635) 5583 / FAX：028 (635) 5587

渡辺社由共同生コン株式会社

株式会社増淵生コン

株式会社宝木建材工業

東武栃木生コン株式会社

菊一生コン株式会社

株式会社五月女生コン鹿沼工場

小山レミコン株式会社鹿沼工場

小山レミコン株式会社真岡工場

有限会社添谷工業

株式会社上野生コン

有限会社薄根生コン



すべての人に、あらゆる場面で。 追求したのは、使いやすさ。

コマツ栃木株式会社

〒321-0905 宇都宮市平出工業団地38番地12
TEL 028-662-6093 FAX 028-660-0781

宇都宮支店 TEL 028-662-6088

鹿沼支店 TEL 0289-72-1005

小山支店 TEL 0285-28-1682

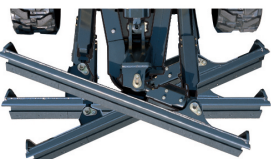
佐野支店 TEL 0283-21-8859

那須支店 TEL 0287-62-2611




**「掘る」「吊す」「均す」
1台3役舗装バージョン
PC30UU-6 舗装バージョン新登場！**

●アングル



●チルト





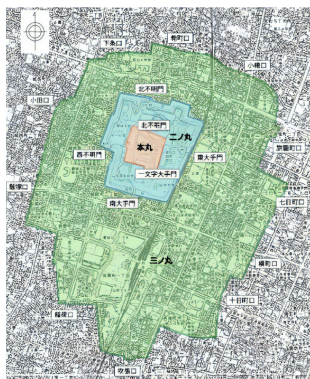
ここ数年、城址歩きをしていると、さまざまな城と歴史に関わることになります。毎回のことですが、自分勝手に書いておりますので、史実と異なる部分があるところはご容赦願います。

(一社)宇都宮建設業協会 木澤 喜人

全国津々浦々 お城めぐりの旅

北の関ヶ原

山形の城といえば、山形城。東北では最大で、本丸・二ノ丸・三ノ丸が三重の堀と土塁で囲まれた輪郭式の平城です。後半で触れますが、「北の関ヶ原合戦」と呼ばれた慶長出羽合戦においては、城郭が霞で隠れて見えなかったことから地元では、「霞ヶ城」と呼ばれています。この城には天守がなく、本丸には御殿のみでした。二ノ丸には江戸時代前期まで三階櫓がありました。今も残る二ノ丸の堀や土塁・石垣は、最上氏改易後の元和8(1622)年に城主となった鳥居忠政やその後の保科正之により改修されたと伝えられています。山形城は土塁で囲まれた城郭ですが、城門のみ石垣が用いられています。明治3(1870)年に山形藩が転封となった時、放置されていた城郭は大破し、外壁・矢倉も倒壊寸前の状態でした。城が売りに出されると、山形市が購入し、陸軍の駐屯地を誘致しました。歩兵三十二連隊の兵営敷地となり、城内の櫓や御殿は破却され、本丸は埋め立てられました。三ノ丸の堀も埋め立てられ耕作地として使用されたようです。山形城の現在の城郭は11代城主の最上義光(もがみよしあき)が原型を築いたとされています。第二次世界大戦後は「霞城公園」として利用されていましたが、近年、発掘調査と復原工事のプロジェクトが進行中です。



二ノ丸西不明門の武骨な石垣



山形城 二ノ丸東大手門



山形城二ノ丸の最上義光騎馬像



復元された、山形城本丸一文字門



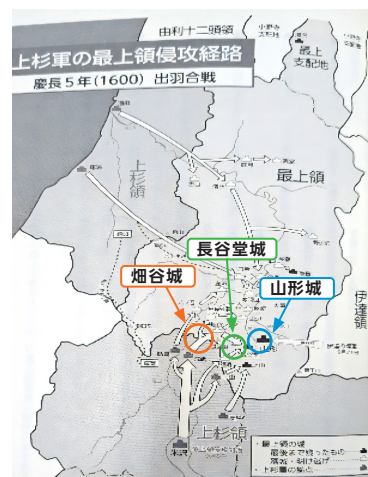
堀の外から見た西不明門



専称寺・駒姫の墓

ここでは、最上義光が非常に悲しい出来事があった話をします。奥州仕置きの帰路、豊臣秀吉の後継者で、のちの関白・秀次を山形城でもてなしたところ、秀次は「東国一の美女」ともいわれた駒姫を側室にもらい受けたいと言いつづけました。義光は関白に対し断り切れず、15歳の駒姫を仕えさせることにしました。しかし、秀吉は秀頼が生まれると、跡継ぎのつもりだった甥っ子の関白・秀次が邪魔になり、関白職を取り上げ、高野山に追放し、挙句の果てに切腹を命じました。駒姫は上京したばかりで、まだ秀次には会っていなかったかもしれません。秀吉は秀次の正室をはじめ、仕えていた女性、秀次の子供まですべて京都三条河原で斬首の刑に処し惨殺しました。義光は秀吉に懸命に駒姫の助命嘆願をしましたが、ほぼ無視された結果となりました。何の罪もない駒姫を処刑した秀吉に対し、義光の怒りは頂点に達したことでしょう。

秀吉は天下統一を成し遂げてもその野望は止まらず、明の征服を目指して「文禄の役」と「慶長の役」の2回にわたり朝鮮出兵を強行しました。慶長の役で日本軍は苦戦を強いられている中、秀吉が病死したため、日本軍は撤退しました。秀吉の病死に伴い、豊臣政権が分裂し始めました。関ヶ原直前に、徳川家康は会津の上杉景勝を討つべく大軍を率い会津に向かいました。義光は憎き豊臣側につくわけがなく、盟友・家康との信義を守るべく上杉の領地に攻め入る準備を進めました。山形に東軍側の諸大名が集結し始めたところに、石田三成が挙兵したことで、家康は会津征伐を中止して江戸に引き返しました。それを知った最上応援の諸大名は一応の義理が済んだことで自分の領地に帰ってしまい、義光は単独で強敵・上杉を引き受けざるを得なくなり、4万ともいわれる上杉軍に対



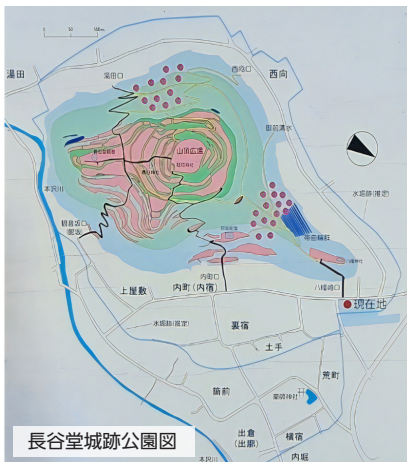
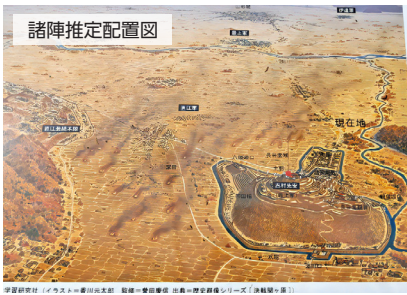
し最上軍は、8千で戦うことになりました。ここで義光は熟慮し「明け逃げ」という戦法で出城のほとんどを放棄して、少ない兵力を集中させ領地を荒らされるのを防ぐ作戦を取り入れました。本城の山形城を死守するため長谷堂城、上山城を最前線基地として戦う決断をしました。上杉軍は家康が江戸に引き返したのを確認して、直江兼続を大将とし最上侵攻を決定。出羽国最大の戦乱「慶長出羽合戦」が開始されました。



直江主力軍が最初に襲いかかったのが畑谷城でした。山形城の西13kmの所にある小さな山城です。江口五郎兵衛光清が500余人で守っているところに、2万の直江軍が攻め込んできました。義光は城を捨てて山形城に戻れと指令しましたが、江口は最後の一人まで戦う気で、聞き入れませんでした。わずかの兵で死ぬまで戦う覚悟の城兵を見た兼続は軍師を送り、無益な戦いをやめて開城すれば名誉ある処置をすると伝えたのですが、江口は最上兵のプライドにかけて拒否し、全員討死にするまで戦い畑谷城は落城しました。その後、上杉軍はただちに山形に向かって進撃し、菅沢山に本陣を置いて山形最後の防衛拠点である長谷堂城を2万の兵で包囲しました。

長谷堂城は、麓からの高さ約85m、南北約670m、東西約400mの小規模な独立丘陵に作られています。山腹には曲輪や横矢掛り、切岸、土塁、堀などが効果的に配置されていて、最上随一の堅城で難攻不落の城といわれていました。

義光は最も信頼のおける知将・志村光安と豪勇・鯉延秀綱を、長谷堂城の守将としましたが、上杉軍2万に対しわずか千ほどでした。戦いの初めの頃は、直江方の圧倒的な兵力に押され気味でしたが、次第に地の利を生かした固い防衛と、城兵の奇襲攻撃が続き膠着状態になりました。山裾に押し寄せるも周りは湿地と水堀で大軍で攻めかかることもできませんでした。約半月必死で持ちこたえていると9月末に関ヶ原の合戦で、徳川方勝利、石田方惨敗の知らせが届きました。



長谷堂城から間近に見える直江本陣

ややかな人といわれていました。最上に反抗する豪族たちを服従させる時にも、できるだけ戦を避け無駄死が出ないように考えました。

「人は殺すな、人は生かして力を発揮させよ。」人は誰でも自分の力を認められたいし、死よりは生を望みます。上に立つ者が能力を認め信頼して自分の力を発揮させてくれるなら、それは人の心をとらえ、非常に強い戦力になります。最上義光はいつもそのことを念頭に置いてまつりごとを行っていたようです。いつの世も優れ者は違うな～。

『草案を、やっとまとめて一息後、原稿片手に、妻のムチ。』 頓首



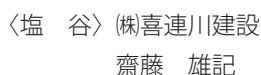
〔令和7年7月1日現在〕

■総会員数 346社

宇都宮	75	鹿沼	25	日光	36	芳賀	30	下都賀	58
塩谷	34	那須	42	烏山	14	安蘇	17	足利	15

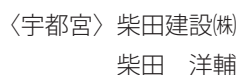
■新規会員

〈下都賀〉(有)松下工務店
池田 正実



■代表者変更

〈宇都宮〉 日豊工業(株)
轟 昂洋



〈芳 賀〉(有)松本工務店
松本 八聡



〈塩 谷〉 船生建設(株)
齋藤 昌志



■退会会員

〈目 光〉(株)橋組 〈芳 賀〉和田長建設(株) 〈足 利〉(株)岡ノ谷組

■お悔やみ

令和7年1月3日	坂本工業(株)	〈下都賀〉	代表取締役会長	坂本柳三 様 (享年81歳)
令和7年2月22日	三興工業(株)	〈足 利〉	取締役会長	山根良信 様 (享年77歳)
令和7年3月25日	船生建設(株)	〈塩 谷〉	顧問	斎藤壽男 様 (享年86歳)
令和7年4月9日	天野建設(株)	〈那 須〉	会長	天野萌洪 様 (享年84歳)
令和7年6月22日	宇都宮土建工業(株)	〈宇都宮〉	会長	荒井 祥 様 (享年88歳)



■ 編集後記

現場ではいよいよ熱中症への警戒が本格化する季節となりました。ここ数年、全国的に記録的な猛暑が続いており、「今年も暑くなりそうだ…」という声も多々聞こえます。建設現場における作業員の安全確保は、どの現場にとっても最優先事項。空調服や冷感タオルの活用、塩飴や経口補水液の常備など、すでに各社で多様な対策が講じられていることと思いますが、やはり一番大切なのは「声をかけ合うこと」。仲間の異変に気づき、早期に対応する「気付きの力」こそ、真の安全管理につながると思います。

また、物価高や人手不足の中、建設業を取り巻く環境は引き続き厳しいものがありますが、こうした時代だからこそ、技術と人の力がより問われると感じます。現場を支える皆様の不断の努力に敬意を表しつつ、今号が少しでも業務のヒントや励みとなれば幸いです。どうぞご安全に。

(広報委員 石澤洋幸)



一般社団法人 栃木県建設業協会 〒321-0933 栃木県宇都宮市築瀬町1958-1

TEL.028-639-2611(代) FAX.028-639-2985 URL <https://www.tochiken.or.jp/>

■宇都宮支部／TEL.028-636-5221
■芳賀支部／TEL.0285-82-2051
■那須支部／TEL.0287-22-2124
■足利支部／TEL.0284-71-0044

■鹿沼支部／TEL.0289-65-2020
■下都賀支部／TEL.0282-24-5420
■烏山支部／TEL.0287-82-3161

■日光支部／TEL.0288-54-0140
■塩谷支部／TEL.0287-43-0142
■安蘇支部／TEL.0283-24-3838